

美術科 学習案内

【学習目標】

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かにかかわる資質・能力の育成

【3年間の学習内容】

	主な学習内容〔活動〕
1 学 年	<ul style="list-style-type: none"> ・鉛筆や絵の具の使い方 ・デザイン分野における色彩の活用法理解 ・陰影のつけ方・フォントデザインの理解、制作 ・日本の伝統模様 ・スケッチを通した、形のとらえ方 ・スライドデザイン ・心に秘めた思いをとらえた立体制作
2 学 年	<ul style="list-style-type: none"> ・身体の動きの美しさをとらえた立体の制作 ・色相環の理解 ・モダンテクニック ・風景とモダンテクニックを用いた平面制作 ・遠近法(空気遠近法、一点透視図法) ・ユニバーサルデザインの理解と活用 ・ピクトグラムのデザイン制作
3 学 年	<ul style="list-style-type: none"> ・刃物(彫刻刀等)の使い方 ・デザインの単純化 ・フォントデザインの理解、制作 ・用途や機能を考えたデザインの制作 ・ポスターデザインの理解と活用 ・古美術の文化 ・3年間の集大成となる自身をモチーフにしたコラージュを用いた平面制作

【観点別の目標と評価の方法】

観 点	目 標	評価の方法
知識・技能	対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・作品の完成度 ・道具の使い方 ・テスト
思考・判断・表現	造形的なよさや美しさ、表現の意図や工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練る活動を通して、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートへの記述及びアイデアスケッチ(クロッキー帳) ・作品の過程と工夫
主体的に学習に取り組む態度	美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育み、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造していく態度を養い、豊かな情操を培うことができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・授業に向かう姿勢 ・ワークシートへの記述内容

【授業時数】

1年生	46時間(1.3時間/週)
2年生	35 時間(1 時間/週)
3年生	35 時間(1 時間/週)